

株式会社日本農業サポート研究所 令和4年度事業実績

年	月	事業内容
2022年	4月～ 2023年3月	弊社がコンソメンバーになっている「宇都宮スマートリリー実証コンソーシウム」「三重南紀地区カンキツ産地スマート農業実証コンソーシウム」などのスマート農業の実証試験が行われ、弊社は作業時間集計・経営分析等を担当した。
	4月～ 2023年3月	代表代表および主席コンサルタントが、ひろしま型スマート農業推進事業アドバイザーとして、ひろしま型スマート農業推進事業のコンソーシアムの取組状況の確認及び助言、コンソーシアムへの助言等の実施状況確認をオンラインおよび現地で行った。
	4月～ 2023年3月	弊社代表が秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター外部評価委員として、スマート農業指導士育成プログラム(カリキュラム)の策定する際に検証及び助言を行った(「外部評価」)。
	5月下旬、8月上旬	農林水産研修所つくば館が実施した「新任普及指導センター所長研修(リモート)」において、弊社代表が「ICT・AI農機の存在する農業現場」のデータの講師を務めた。
	6月下旬	秋田県秋田市カレッジプラザ講堂で「秋田版スマート農業モデル創出事業コンソーシウム」の第2回研究会が開催され、弊社代表が、「スマート農業の展開と今後の支援活動」と題して、講演を行った。
	7月下旬、8月上旬	2021年度課題別研修「稲作技術向上(普及員)(B)」「(フランス語圏)」、2021年度課題別研修「稲作技術向上(普及員)(A)」「(英語圏)で、「農家支援のためのスマート農業」について、弊社代表が講師を務めた。
	10月中旬	日本農業学会主催の「『これからの国際農業普及協力』に関する座談会」の報告者として、弊社代表が参加し、「インドネシアのスマート農業と普及活動」について説明した。
	11月上旬	宇都宮市で、「令和4年度 栃木県農業担い手躍進大会」が主催:栃木県担い手育成総合支援協議会・栃木県認定農業者連絡協議会、後援:栃木県で開催され、弊社代表が「スマート農業を経営に活かす」と題して、基調講演を行いました。
	11月中旬	富山市婦中町のスマート農業普及センターで、「農業機械利用技術研修会」が主催:富山県農業機械士会、(公社)富山県農林水産公社スマート農業普及センターで開催され弊社代表が「スマート農業の実践事例と展望」と題して、講演を行った。
	11月下旬	「スマート農業推進フォーラム 2022 in 関東」(開催テーマ:「みどりの食料システム戦略の実現に資するスマート農業技術」、主催:農林水産省、関東農政局、農研機構 中日本農業研究センター)がオンラインで開催され、弊社福田浩一が「みどり戦略に向けたスマート農業の現場」と題して、講演を行った。
	12月上旬	兵庫県で開催された、令和4年度農政課題等解決研修(スマート農業研修)において、「スマート農業の実際と普及活動の展望について」と題して、弊社代表が講演した。
2023年	1月上旬	2023年1月シンガポールで日本農産物輸出状況の調査を行った。
	2月中旬	神奈川県立かながわ農業アカデミーの学生約20名に対して、弊社代表が、「スマート農業を経営に活かす」とのタイトルで、講演を行った。
	3月上旬	福井市内で福井県普及活動高度化研究大会が開催され、福井県の普及指導員による普及活動の報告が行われた。弊社代表は、審査委員長として各発表に対して助言した。